

令和5年度 都川まちづくりセンターの主な取組

事業名

あさひ健康ウォーク in 都川「林道足尾線開通記念ウォーキング」

P

●事業実施に至った背景、目的

平成6年に着工し、30年の歳月を経て完成した全長11.5km・最高標高750mの「林道足尾線」産業の発展や便利な生活の向上だけでなく、水平線を望む素晴らしい景観を有した観光スポットとしてPRしようと計画した。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

- ・工事の進捗状況の把握（浜田県土整備事務所・旭支所との打ち合わせ）
- ・バス会社との日程調整
- ・バスの通行の支障となる樹木伐採と落石の除去
- ・共同開催団体（ふるさと市木）との詳細調整

D

●事業の概要

実施日時：令和5年10月22日（日） 9:00～12:00

実施方法：都川と市木の2か所からバスで同時スタートし、ウォーキングポイントで下車、目的地の頂上展望地点で合流した後、再びバスに乗車しゴール地点に帰着。

ウォーキング距離：2km

参加費：300円

参加者：都川（30人） 市木（40人）

C

●事業実施後の振り返り

- ・初めて通る林道で、展望地点では江津市の風力発電の風車や、その先には水平線を望むことができ、好評だった。
- ・高齢者の参加者も多く、ウォーキング距離2kmは妥当な距離だった。
- ・「ふる里市木」との共同開催は、お互いのコミュニケーションが図れ、賑やかなイベントとなって良かった。
- ・バスの定員人数で参加者数が制限された。

A

●令和6年度以降の方向性

- ・今回は開通に合わせて実施したため10月下旬だったが、新緑の春や紅葉の晩秋など、絶景の時期を選択し継続実施したい。
- ・今回は工事完成から間がなく、通行の支障となる倒木や落石は少なく整備は少なかったが、年月が経つにつれ、樹木が成長したり落石が増えたり、支障物撤去の対策を旭支所と協議し実施に結び付けたい。

